

関係所属長 様

群馬県柔道連盟  
会長 鳥居吉二  
(公印省略)

## 第80回国民スポーツ大会柔道競技群馬県選手選考会(成年男子)の開催について

標記の件を下記により、実施しますので貴管下の関係者の参加をお願い申し上げます。

## 記

1	主 催	群馬県 群馬県教育委員会 (財)群馬県スポーツ協会
2	主 管	群馬県柔道連盟強化部
3	後 援	文部科学省 (財)日本体育協会 群馬県高等学校体育連盟
4	日 時	令和8年6月27日(土) 9:00開館 10:00審判・監督会議 10:30開会式 10:45試合開始
5	実施種別	成年男子における以下の4階級 ① 60kg以下 ② 90kg以下 ③ 90kgを超える ④無差別
6	会 場	ALSOKぐんま武道館 第一道場 前橋市関根町800 電話 027-234-5555
7	参加資格	

(財)全日本柔道連盟競技登録しており、令和7年4月30日以前から群馬県内に居住し、住民登録している者。大学生については、その卒業高校所在地(ふるさと登録をした者)または県内大学に籍があれば参加できる。ただし大学生についても、令和7年4月30日以前から群馬県内に居住し、住民登録している者とするので、下記の場合には参加資格がないものとする。

- (1) 群馬県内の大学に県外から通学している者。
- (2) 群馬県内の大学に県外から通学していて、群馬県内の高校を卒業しているが、ふるさと登録をしていない者。

## 《少年男子の部》

- (1) 全ての階級を強化部にて選手を推薦する。  
選手の配列は、先鋒(60kg以下)次鋒(60kgを超え73kg以下)中堅(73kgを超え90kg以下)副将(90kgを超える)大将(無差別)とする。
- (2) 参加する者は、2008年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、中学生以下は参加することができない。

## 《成年男子の部》

- (1) 参加する者は、2008年4月1日以前に生まれた者で一所属団体無差別級以外各階級4名までとする。また、無差別級は6名までとする。
- (2) 選手の配列は、先鋒(60kg以下)次鋒(60kgを超え73kg以下)中堅(73kgを超え90kg以下)副将(90kgを超える)大将(無差別)とする。

## 《女子の部》

- (1) 全ての階級を強化部にて選手を推薦する。
- (2) 選手は先鋒(52kg以下の少年)次鋒(57kg以下の成年)中堅(52kgを超え63kg以下の少年)副将(63kgを超え78kg以下の少年)大将(無差別の成年)とする。  
※出場都道府県の実情に応じて次鋒、大将のいずれかを少年種別年齢域の者とすることも可能。

## 8 競技方法

- (1) 試合は最新の国際柔道連盟試合審判規程とする。(有効は2025年度の基準)
- (2) 試合時間は4分とする。
- (3) 勝敗の判定基準は「一本」「技有り」「有効」「僅差」とする。(僅差は指導差2とする)技による評価がない、又は同等の場合、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。

## 9 選考方法

大会終了後に全種別の選手を強化部(部長、副部長4名)会議、役員会議(会長、理事長2名)で決定する。また、成年男子以外も出場が決まった選手の所属長は6月30日(火)までに下記、Eメールアドレスに参加申込をすること。群柔連HPにある成年男子と同様のExcelファイルを使用する。

10 服 装

- (1) 柔道衣は、全日本柔道連盟柔道衣規格に適合した柔道衣(上衣、下穿、帯)とする。
- (2) 柔道衣は、白色のみを使用し、背部に下記の要領でゼッケンを各自で縫い付けること。
  - ① 布地は白色(晒太綾)で、サイズは横30cm～35cm、縦25cm～30cmとする。
  - ② 苗字を上側2/3所属を下側1/3にゴシック又は楷書で男子は黒字女子は朱字で記載する。
  - ③ 縫いつけの場所は、後襟から5～10cm下部とし、対角線にも強い糸で縫い付ける。
  - ④ ゼッケンの重ね縫いは禁止する。

11 計 量 予備計量は9:00～9:20までとし、9:20～9:50まで第1道場にて1回計量とする。

12 表 彰 1位、2位、3位(2名)の計4名を表彰する。

13 組 合 せ 令和8年6月17日(水)強化部員において行う。

14 参 加 料 一人 1,000円 (当日9:00の受付時に集金)

15 参加申込・問い合わせ先

- (1) 期 日 令和7年6月14日(日)16時までには必着すること。
- (2) 様 式 県柔道連盟HP「大会・講習会」→「令和8年度」参加申込用紙(Excelファイル)を使用する。
- (3) 申込先 出場選手は申込用紙に必要事項を記入の上、手書きではなくデータ入力したものを下記Eメールアドレスに添付して申し込む。参加申込のトラブルを防ぐために送信後24時間以内に返信メール「受け付けました」が来ない場合は問い合わせをすること。  
Eメールアドレス gj.kyouka@gmail.com 問い合わせ先 090-1766-3027(常磐高校篠崎携帯)

16 出 場

各種別で選出・推薦された選手については、各種別に設けられた大会出場権を得る。

詳細については本国会、関東ブロック大会の要項を参考にする。(群柔連HPに掲載)

《成年男子》

第80回国民スポーツ大会 10/17(土)～10/19(月)

青森県 伊藤鉦業アリーナつがる(つがる市総合体育館)にて開催される大会に出場する。

《少年男子・女子》

第80回国民スポーツ大会関東ブロック柔道競技 8/23(日)10時開会式

千葉県総合スポーツセンター武道館で開催される大会で出場資格を獲得すると本戦へ出場できる。代表チーム数は、少年男子4県、女子5県とする。

17 そ の 他

- (1) 無断欠席者は、以後の一定期間本連盟の主催する大会に出場できない。
- (2) 脳震盪対応について、選手及び指導者は下記事項を遵守すること。
  - ① 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場許可を得ること。
  - ② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは、不可とする。  
(なお、至急、脳神経外科の専門医の精査を受けること。)
  - ③ 参集再会に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
  - ④ 当該選手の指導者は、大会事務局及び全柔連に対し書面により事故報告書を提出すること。

\* 今回の結果は選考においての参考資料となる。

優勝者が必ずしも群馬県国スポ代表選手となるわけではありませんのでご承知おきください。